



笠山頂

「山はあなたの空遠く  
幸い住むと人の言う  
どこで最初この詩に触れた  
のかは覚えていない。」

小学校へは、田んぼの中の  
単調な一本道（今でも学校道  
と呼んでいる）を1km以上  
歩いて通った。遠く西を見る  
と、関東平野が尽きて奥武蔵  
の山並みが隆起し、その上  
は広い空が広がる。

堂平山 876m  
笠山 837m

山行実施日  
2016年4月2  
日 メンバー  
0野(L)、S々  
木ま、H田  
よ、W部、O  
知

「あの山の向こうにはどんな  
世界があるのだろうか」。冒頭  
が持続し、「知らない所へ行っ  
てみたい、見たことのない物  
を見てみたい」という思いに  
つながった気がする。だから、  
奥武蔵の山並みとこの詩とは、  
ほとんど一体となって、私の  
好奇心の通奏低音みたいなも  
のになった。時には表に出、  
時には裏に引込み、しかし、  
常に好奇心の土台になってい  
る。

その山並みの一番北にあつ  
て、綺麗な笠の形の山が笠山、  
南へ一度高度を下げて、また  
上げると天文台がある堂平山。  
会の50周年で埼玉県の山5  
0を選ぶとき、真っ先に浮か  
んだのがこの2つの山だった。  
4月2日、5人の仲間と登  
った。車1台を下山口の萩平

放射線量  
測定地点◎白石峠  
値 0.05μS  
◎笠山頂上  
値 0.05μS  
計器 RADEYE  
PRD-ER

に回しておくのに、道がわか  
らず、時間をロスした。民家  
に入ってしまった、出てきた主  
が親切に違う登山路を丁寧に  
教えてくれた。途中で遮るわ  
けにもいかず、時間を気にし  
ながら最後まで聞いて、お礼  
を言つて戻った。O知さんが  
呆れていた。下山口を何とか  
見つけて、白石車庫に戻り、  
二〇〇出発。白石峠を目指す。  
麓は花桃が満開。車道が終わ  
り、山道になって、今度はカ  
タクリの花の妖精が群落にな  
って目を楽しませてくれる。  
白石峠で一休み、天気は曇り  
時々小雨。自転車で来た人も  
休んでいる。

剣ヶ峰、使用しているのか  
怪しい東大地震観測所を過ぎ  
て、堂平山。天文台は役割を  
終えたみたいで、1階はラー  
メン屋さんになっている。雨

になり、近くのキャンプ場で  
雨宿りをしながら昼食。10日  
のお花見ハイクの前で芋子  
汁を作った。S々木、H田よ、  
W部の3名は山菜を調理して  
いる他の団体の人と交流。

笠山を目指して出発。パラ  
グライダーの基地を過ぎて、  
急な下り、幸運にも雨は止ん  
だ。笠山峠からまた登り、東  
西2峰ある頂上に着いた。神  
社がある。展望はない。記念  
写真を撮った。

下山口、萩平までは、単調  
な山道だった。

近くだけど、そしていつも  
見ているけど、登ったのは〇  
〇回？ 今度は天気の良い  
日に、少しお酒を持って登り  
たい。O知さん、H田よさん、  
S々木さん、W部さん、付き  
合ってくれてありがとう。

○野記

コースタイム
白石バス停 11:00
～白石峠 (着12:03)
12:15～堂平山 (着13:00)
14:15～笠山 (着15:15)
14:45～萩平 (着16:35)